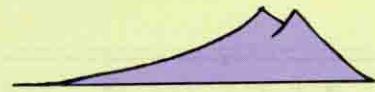


広報



やまと

87/1

—町の人口—

1月1日現在 前月比	
男	14,540 - 2
女	14,771 + 1
計	29,311 - 1
世帯数	6,830 - 1

No.379 昭和62年1月15日発行 茨城県八郷町役場（電話02994(3)1111代） 中村謙一 印刷 やまと印刷

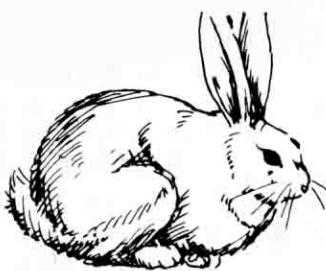


西光院から見た雲海

賀 正

主な内容

- 議会から..... 2~3P
- ともに生きる..... 4P
- 社教のひろば..... 6P
- 消費者の窓..... 8P



ございます

新年おめでとうございます。
昭和六十二年の新春を皆さま
とともに迎えられたことをお
喜び申し上げ、併せて皆さま
のご多幸とご健勝を心からお
祈り申し上げます。

早いもので、
私も町政をあず
かりまして、す
で四年が過ぎようとしてお
ります。その間、「希望とや
すらぎのまち」やさとピア^ア
を目標に、その実現に向け
農業などの産業の振興、水道

今年は卯年

ウサギは身近な動物で、い
までも野生のウサギをよく見
かけますし、食肉用、毛用、
毛布用、ペットなどとして広
く飼われています。また、昔
からあるいろいろな物語にも、
よく登場しています。イソッ
プ童話の「ウサギとカメ」や、
日本の昔話の「かちかち山」
「因幡の白ウサギ」などが有
名です。

さて皆さん、これらの物
語に登場するウサギについて、
どんなイメージをお持ちでし
ょうか。

「ウサギとカメ」のウサギ
は、油断して昼寝をしてしま
うので、自信家か、それとも
なまけ者。「かちかち山」は
おじいさんのために敵うちを
するので正義の味方になつて
います。しかし、それにして
もタヌキをだまして背中にや
けどを負わせたり、その傷に
唐辛子を塗つたり、泥船に乗
せたり…、ちょっと残酷すぎ

一般会計予算に一億四千
八百九十万円を追加し、歳
入歳出予算総額を六十二億
三千六百二十九万二千円と

一億五千万円を補正

土木費 三千五百九十万円
の増額で、住宅新築資金等貸
付金です。

計決算特別委員会で審議さ
れていた、町水道事業会計
が認定されました。可決さ
れた主な議案の内容は次の
とおりです。

などの生活環境の整備、学校な
どの教育施設の充実等に全力を
注いでまいりました。昨年は、
恋瀬小学校校舎、園部小学校屋
内運動場、恋瀬地区水道が完成
に知恵をしぶり、重要な事業
を選択しながら、
目標実現のため
努力を尽くした
ます。今後とも
いと考えており
ます。今後とも
皆さまのより一層のご指導ご
鞭撻をいただけますようお願
いし、ごあいさつといたしま
す。

し、新たに中央浄水場、瓦会・
林両小学校の屋内運動場の建設
に着手するなど、予定しました
事業は順調に進んでおります。
これもひとえに皆さまのご理解、



知恵をしぶり目標実現に努力

八郷町長 中村謙一

ご協力のたまものと、深く感
謝いたします。

今後も、厳しい財政事情が
続くと思われますが、私なり
に知恵をしぶり、重要な事業
を選択しながら、

目標実現のため
努力を尽くした
ます。今後とも
皆さまのより一層のご指導ご
鞭撻をいただけますようお願
いし、ごあいさつといたしま
す。

議会から

町議会第四回
月十六日から十
九日までの四日
間の日程で開か
れました。

歳入の主なものは、前年度
総額金七千七百二十四万円、
町債二千九百万円、国庫支出
金千四百六十四万円、県支出
金千七十七万四千円、総入金千
三十六万八千円の増額です。

歳出の主なものをみてみま
しょう。

した昭和六十年度八郷町各
会計決算など十一議案のほ
か、議員提案の意見書三議
案、陳情及び請願六件の審
議が行われました。議案は、
慎重に審議された結果、い
ずれも原案どおり可決、認
定されました。また、去る
九月の第三回定例会に提案
し、継続して町水道事業会
計決算特別委員会で審議さ
れていた、町水道事業会計
が認定されました。可決さ
れた主な議案の内容は次の
とおりです。

衛生費 二千四百十九万九
千円の増額で、石岡医師会病
院建設補助金です。

農林水産業費 千五百九
一万三千円の増額です。農村
基盤総合整備事業工事請負代
県単農道整備事業工事請負代
二千四十万円の増額、県単土
地改良事業補助金六百九十二
万四千円の減額が主なもので
す。

各会計決算など14議案を可決

障害を持つ人との交流

ともに生きる

人間一人ひとりが違うように、障害をもつ人もそもそも違います。また、ひとくちに障害をもつ人といつても、障害の種類や程度はさまざまです。

このような障害をもつ人たちは、日常生活においてもさまざまなハンディキャップを負っていますが、それを乗り越え自立しようと努力しています。

が障害をもつ人たちを支えることは、とても大切なことです。障害のある人もない人も、ともに、お互いの理解を深めていきたいのです。

お手伝いを

する前に

をしましょうか」と、必ず声をかけてください。

目の不自由な人へのエチケット

障害をもつ人が、何をどう
ように手伝ってほしいと思う
かは、障害の程度やその場の
状況によって違います。

介助を必要としていたとしても、いきなり体に触れたり、車イスを押したりするのは失礼です。相手を驚かせてしま

礼です。相手を驚かせてしま
わないともかぎりません。お
手伝いするときは「お手伝い



自衛官募集で

防衛庁長官から感謝状

昭和六十一年度の自衛官
募集の功労者として、八郷
町が防衛庁長官から感謝状
を受けました。

これは、十月二十五日、
東京で開かれた「自衛隊記
念日行事」の一環として行

われたもので、全国から選ばれた十七団体及び三十四個人に贈られました。

百五名おり、それぞれ、全
国の駐屯地等で國の守りに
就いています。

手足の不自由な入
へのエチケット

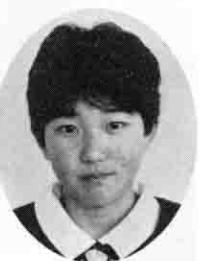
車イスを使用する人にとって、階段や路上の段差は大きい障害です。特に階段の上り下りなど、一人で手伝うのが大変な場合は、通りがかりの人に協力を求めます。階段をかけ、車イスを抱えます。

また、声を出さずに唇だけを動かしたり、逆に大声を出したりして話すと、唇の動きが不自然になつて、かえって相手には分かりにくくなつてしまします。

このとき、車イスの人に両側の人の肩を抱いてもらうとより安定します。また、車イスの人が常に階段の上を向く状態で抱えるようにしてください。

耳の不自由な人との会話方法には、手話や指文字を使う

のエチケット



「しあわせとは……」

南中学校一年 鈴木理恵子

この作文は、昨年十月、青少年の健全育成や非行防止に携わっている各関係者や地域の皆さんのが一堂に会して、竜ヶ崎文化会館で開かれた、青少年健全育成県南地区県民大会で発表された作品です。皆さんにご紹

“わたしはいた。わたしはさみしい。わたしはおうちへかえりたい。わたしはひさ子おねえさんにだかれていなた。

私の七歳になる妹の日記です。その文章を見つけた私は、ぐつと胸にこみ上げてくる感

情をおさえることができませんでした。涙がせきを切つたようでした。涙がせきを切つたようでした。

私の妹は、難聴という障害をもつて生まれてきました。現在は、ろう学校の寄宿舎に入つて学校に通っています。そして週末に家へ帰つてきて、日には、また行つてしまふ

家の中では、いつも元気で明るい妹だったので、この日記を読んだときの私のショックは大きいものでした。

「泉がんばれ。耳が聞こえないと、

けちゃだめだ”って思いながら生きているんだ。このごろじや發音の勉強を一生懸命やつてあるから、びっくりするほどことばがきれいになつて

きたし、補聴器なしでも、こっちの口の動きを見て何て言つているのか読み取れるようになつてきたもん。ほんとうにがんばつてあるな。お父さんもお母さんもうれしくて

な。でも泉はまだ一年生だもんな。さびしいのはあたりまえだよな。お父さんも泉を一人ぼっちにしておくのはつらいんだけど、泉のためだ、みんなで耐えていかなくちゃな。私は、きわめて普通の中学生一年生の女の子です。どこといつて悪い所もなく、まつたく健康そのものです。でもそんなん健康な体に成長したこと

を、あたりまえのように思つていたのです。そしてちょっとしたことで不気嫌になつてしまつたり、両親に逆らつてしまつたり、姉にやつあたたりをしてしまつたりします。

私は、父のことばを何度も考えました。ほんとうにそうなのです。小さいときからずっと、妹は耳が聞こえないといふ障害に立ち向かっているのです。しかも、家族と離れて一人ぼっちで。

「ミミズ」と聞いただけで、「氣味が悪い」という人にも身近で受けている私は、幸せそのものだったのです。どこまでが幸せで、どこまでがふしあわせなのか、その限界は、いつたいだれが決めます。だから私のよう

に、不平不満ばかり言つていては、自分の幸せを見失つてしまふこともあるでしょう。以前に読んだ「青い鳥」のよう

に、幸せは案外身近にあるものです。

私は、こんな身近にほんとうにすばらしいお手本となつた。妹がいたのです。さみしさで、音のない世界に一人で耐えている妹のことを思つたら、植物の根がよく成長するからです。

また、落葉や枯草などをミミズが食べると、そのフンは植物の根が吸収しやすい栄養になります。このように、ミミズは自然界で「縁の下の力持ち」の仕事をしている重

おもしろ博物館

「ミミズ」



「さむーい。」天津港に着き、中国の地に生まれて初めて降りた私。私の口から最初に出た言葉がこれでした。茨城とほぼ同じ位置にあるはずですが、私は、こちらの方がはるかに寒く感じられました。

十一月二十三日に鹿島港を出で五日目のことでした。これから五日間、私たちは、自分たちの祖国である日本の歴史や文化の発祥地ともいえる中國を、自分たちの目や耳で実際に体験するわけです。



藤岡さん

青年の船に参加して

私の中国という國のイメージは、「とにかく広い國で、人が多く、日本に比べて文化、經濟がかなり遅れている國。その反面、日本とは比べ物にならないほど、

毎日が感動の連続

藤岡 広明（太田・20歳・団体職員）

史を持つている國」でした。実際訪問してみて、中国は私のイメージどおりの国でした。北京、天津、大連、それぞれの街中どこへ行つても、たくさんの人でいっぱいでした。中国では、自

日本を基準にして考えているからだと思います。訪問二日目に行つた万里の長城は、私にとって正に感動の一言でした。これだけこうつぱいでいた。中国では、自

きあいをしよう約束した友が、何人もできました。共同生活の中で仲間づくりに消極的だった自分が、しだいに自由な気持で乗船しました。しかし、十三日間の研修を終えた帰港式の日には、感動と満足感と喜びとでいっぱいでした。何事もまずやってみなければわからない、行動にうつすことの大切さを思い知らざりました。

感動と満足感と喜びと

友部 敏英（山崎・23歳・農業）

この仲間の一員だという喜びと自信に……。この仲間づくりを、今後、自分の職業である農業に役立てたいと思います。農業に従事する青年が少なくなっている現在、農業青いきました。

動車よりも自転車が多く、一般庶民の生活はかなり厳しいよう思われました。しかし、私が中国をこのように判断するのも、自分の住みなれた国、ならないほど、

今回私たちは、日本とはまったく違う中国を訪問したことによって、今までテレビや雑誌でしか見ることのできなかつた中国を生で観察することができ、中国に対する視野を、今までとは違つた方向で広めることができました。

この十三日間の研修は、自

昨年十月二十二日から十三日間にわたつて、中国親善訪問と洋上研修を行つた茨城県青年の船にて、その中の一名の方の、参加した感想などを紹介します。



友部さん

の物を造りあげる中国人のすばらしい活力がひしひしと感じました。しかし、心が高まりました。ほんとうに来て良かつたと、しみじみ感じました。

今回私たちは、日本とはまったく違う中国を訪問したことによって、今までテレビや雑誌でしか見ることのできなかつた中国を生で観察することができ、中国に対する視野を、今までとは違つた方向で広めることができました。このすばらしい体験、感動を、自分たちだけで終わらせずに、これから地域活動を通して次の世代へ伝えるとともに、自分にとつても有意義な活動となるよう、大いに役立てていこうと思つています。

の物を造りあげる中国人のすばらしい活力がひしひしと感じました。しかし、心が高まりました。ほんとうに来て良かつたと、しみじみ感じました。

私たちが得た感動を、もつとたくさんの人たちに味わってもらいたいからです。

八日間の船内研修では、多くのすばらしい仲間をつくることができました。一生のつ

の物を造りあげる中国人のすばらしい活力がひしひしと感じました。しかし、心が高まりました。ほんとうに来て良かつたと、しみじみ感じました。

私たちが得た感動を、もつとたくさんの人たちに味わってもらいたいからです。

きあいをしよう約束した友が、何人もできました。共同生活の中で仲間づくりに消極的だった自分が、しだいに自由な気持で乗船しました。しかし、十三日間の研修を終えた帰港式の日には、感動と満足感と喜びとでいっぱいでした。何事もまずやってみなければわからない、行動にうつすことの大切さを思い知らざりました。

この仲間の一員だという喜びと自信に……。この仲間づくりを、今後、自分の職業である農業に役立てたいと思います。農業に従事する青年が少なくなっている現在、農業青いきました。

祖国日本、ふるさと茨城・八郷を見直すことができました。職業がら真剣に考へることもなかつた国際社会における日本立場を、自分なりに考へました。中国の実社会を見て、近代国家日本の偉大さを思い知りました。実際に国外に出てみないと、この感動はわからないと思います。中国を走る乗用車、ホテルにあるテレビ、エアコンなどの電気製品の大部分が日本製なのです。

日本がいたからこそできたんだと思ひます。

しかし、日本の物質的豊かさを知る反面、他人への思いやりや、みんなで協力し合つてなにかをしようといった、心の面の貧しさを知られたよ

うと思つています。

日本以外へ出て、初めて本當の日本を知ることができます。知るということに感動が伴うのです。次回青年の船が出航するときは、後輩にぜひ乗つてもらいたいと思います。

私たちが得た感動を、もつとたくさんの人たちに味わってもらいたいからです。



消費者の窓



名義貸し

代金の請求を

拒否できない場合も

他人に名義を貸す、いわゆる「名義貸し」にかかるトラブルが、最近たいへん増えています。

主人にないしょで毛皮のコートを買いたいので名前を貸してと親友に頼まれ、心よく応じたが、その友人の支払いがどこおり、クレジット会社から名義を貸した人のところへ矢の催促——というケースなどのように、知人や友人に頼まれて断りきれなかつたという場合が多いようです。

悪質なケースも急増

一方、資金ぐりに困った販売店などが、セールスマニを使って、会社ぐるみで知人の客などからいくつもの名義を借り、支払い不能になつた時点で会社は倒産、責任者は逃亡、支払い請求は名義を貸し



避けたい安い名義貸し

名義貸しは、歐米にはない日本特有のものといわれ、義

貸しの事実を知っていたと見なされる場合には、各義人は代金の支払い請求に対しても拒否することができない場合が多いようです。

名義貸しに安易に応じて深い傷を負う危険性を考えれば、一時的には気まずい思いはしても、やはり最初にはつきり断ることが大切です。

また、いくら親しい間柄であつても、印鑑などを預けることは絶対に避けるようになります。植物油は脂肪より植物性の油を多くとるようにします。植物油にはリノール酸など不飽和脂肪酸が多く含まれていて、コレステロールを下げ、動脈硬化を予防します。ただし、脂肪は高カロリー食品ですので、肥満気味の方は、要注意です。

たんぱく質——寒冷に対する抵抗力を高める

たんぱく質は、体内での代謝を高進させ体を温める食品です。また抵抗力も強くしますから、良質のたんぱく質を

それぞれの栄養を多く含む食品

脂肪 マーガリン・コンビーフ
うなぎ・バター・ケーキ

たんぱく質 魚・肉・卵・大豆
チーズ・豆腐・納豆

ビタミンA しそ・にんじん
バセリ・うなぎ・うに・レバ

ビタミンC キャベツ・レタス
ピーマン・レモン・さつまいも

理人情を重んじる日本人の国民性の表れであるとも考えられます。しかし、いつたんトラブルが発生すると、名義を貸した人は金銭的に大きな被害にあうことがありますし、場合によっては、お互いの人間関係が崩れて精神的にも痛手を受けることもあります。

十分に、とるようになります。

ビタミンA 皮膚や鼻、のどの粘膜を強くする



冬の栄養ポイント

脂肪——寒さをしのぐ食物の主役

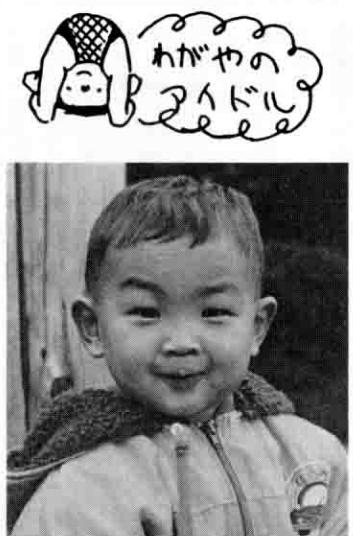
気温が低くなるほど、大量のカロリーを消費するので、高カロリーの脂肪はうつってけです。

健康的なとり方は、動物性

脂昉より植物性の油を多くとるようにします。植物油にはリノール酸など不飽和脂肪酸が多く含まれていて、コレステロールを下げ、動脈硬化を予防します。ただし、脂肪は高カロリー食品ですので、肥満気味の方は、要注意です。

へなべ料理は冬の栄養食

寄せなべ、ちりなべ、かきなべなど、旬の魚貝や野菜、豆腐などをたっぷり使えば、栄養のバランスも十分ですし、からだも温まります。また、なべ料理は忙しい主婦にも便利です。



田中一徳ちゃん(小屋)

父 温さん 母 展子さん
昭和60年3月19日生まれ(長男)

家族からの一言

わが家一番の早起きさん。車と犬が大好きな男の子です。毎日元気にハン格ライダーを見に行きます。

丈夫で思いやりのある子どもに育ってもらいたいと思います。

今月号は選者の先生の作品を紹介します。来月号からは、従前どおり皆さんの作品を紹介します。ふるってご投稿ください。



圈域だより

〔土浦市亀城プラザ〕

○開館時間 午前九時～午後十時
○休館日 毎週水曜日（水曜日が祝日の場合はその翌日）

百と八ツの煩惱を潔め明けて迎え
生きる浮世の鏡になつた亀と兎の
兎小屋だと云はれて居ても大和島
目出度しと云ふも愚かや老の春
老の春八十路にしかと一步かな
俚 謂

生きつきて年々に繰る思ひ出の遠くなるほとなつか
俳句 大岡昇山

〔土浦市鬼城プラザ〕

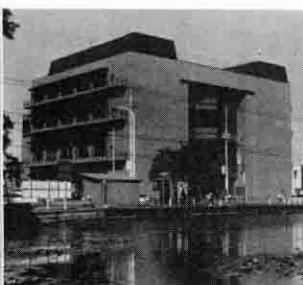
この施設は、都市と農村が
一体となつた広域的地域づくりを目指した大規模複合施設
です。文化ホール、展示室、
運動室、大小会議室など備
え、集会、展示「学習とくら
し」「体力健康づくり」の三つ
の機能を備えています。

地域の皆さんの会議、催
物、文化活動などの場として
お気軽にご利用ください。

○日が祝日の場合はその翌日)
○使用料 有料

○問合せ先 土浦市中央二丁
目一六一四（亀城公園前）
亀城プラザ（☎〇二九八一
二四一三一一）へ。







水戸自動車保険請求相談センターでは、専門の相談員が無料で交通事故の相談に応じ

ています。どうぞご利用ください。

▼平日 午前九時三十分～午

後四時四十分（土曜日は正午まで。ただし第二・三土曜日は休みです）
午後一時～四時
▼弁護士相談日 毎週水曜日

交通事故のご相談はお気軽にどうぞ

※詳しくは、〒三一〇水戸市南町三一四一五七、水戸センターラビル四階、水戸自動車保険請求相談センター（☎二九二一六九三）へ。

所得税の確定申告は、二月十六日（月）から始まり、三月十六日（月）までとなっています。期限間近になりますと、税務署などの窓口はたい

へん混雑し、落ち着いて相談できなかつたり、長時間お待ちちいたくようになります。かねませんので、確定申告は早めに済ませてください。

所得税の確定申告は正しくお早めに

老人保健法・国民健康保険法が一部改正

このほど、老人保健法の一
部が改正され、昭和六十二年
一月一日から、医療機関の窓
口等で支払う一部負担金が引
き上げられました。

改正前：一ヶ月四百円
改正後：一ヶ月八百円
（入院）

改正前：一日三百円、二ヶ月
を限度。
改正後：一日四百円、二ヶ月

限度という期間制限はなくなり、入院期間中は負担します。
ただし、町民税が課税されていない世帯で、かつ老齢福祉年金の受給者の方は、現行どおり一日三百円で二ヶ月限度となりますので、該当する方は、印鑑を持参して、役場国保年金課で申請手続きをしてください。

また、国民健康保険法の一
部が改正され、国民健康保険

税の滞納世帯に対して、次のように措置がとられることになりました。

滞納世帯には

資格証明書を交付

国保税の滞納世帯に対しては、被保険者証に代えて「資格証明書」が交付されます。

この資格証明書では、病院の窓口等で七割の保険給付が受けられなくなるため、いつたん個人で全額支払わなければなりません。また、療養費

（高額療養費、助産費等）の全部または一部が一時差し止

めとなります。

しかし、後日、医者の証明書や領収書等を添えて国保年金課へ申請し、承認されると、保険給付分（病院の窓口等で支払った七割分）や療養費等が現金で支給されます。

なお、灾害、盗難、病気や負傷など特別の事情がある場合、また老人保健被保險者はこの限りではありません。

（☎内線三七）へ。

正しい確定申告を

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている納稅者が、自ら税法に従つて、自分の所得と税額を正しく計算して申告し、納稅するという申告納稅制度を採つています。確定申告をしなければなら

ない場合に申告しなかつたり、誤つた申告をしたりしますと、あとで不足の税金を納めるだけなく、無申告加算税または過少申告加算税が課され、延滞金も納めなければならぬことになりますので注意しましょう。

たばこは八郷町で買いましょう。

たばこ20本入れ1箱で約41円が町の収入となります。



八郷町の火災・救急出動件数 (昭和61年中)

	12月中	累計
火 災	建林その他	物野他計
12月	0件	10件
1月	0	3
2月	1	3
国保	1	16
税 第6期		
1月	町県民税 国民年金 第4期	第4期
2月	固定資産税 第4期	
国保	税 第6期	
1月	12件	142件
2月	16	213
救 急	急交そ合	病通他計
1月	14	105
2月	42	460

1・2月の納税

1月	町県民税	第4期
2月	国民年金	第4期
国保	固定資産税	第4期
税 第6期		